



2016年12月2日

株式会社スマック

ニュースリリース

株式会社スマックが千葉大学発バイオベンチャー・サーマスらと ペット用の次世代型のプロバイオティクスに関する新商品開発へ ～ 腸内フローラに注目した新しいペットフードの開発へ ～

株式会社スマック(本社:愛知県東海市、取締役社長:犬養 丈裕、以下「スマック」)は、株式会社サーマス(本社:千葉縣市川市、CEO:渡邊 寛、以下「サーマス」)ならびに京葉プラントエンジニアリング株式会社(本社:千葉縣市川市、代表取締役社長:山崎 克美、以下「KPE」)と、次世代型プロバイオティクス「好熱性微生物群」のペットへの効果に関して、昨年より共同研究契約を締結しておりましたが、その成果に基づいた新商品の開発を目指すことをお知らせいたします。

スマックは「ペットの笑顔のそばに」を標語に常にペットとオーナー様の視点に立ち、安心・安全で、健康に配慮したフードづくりに取り組んでいます。ペットの生活環境の変化による新たな課題解決と健康寿命の延伸に寄与するために、産学連携の推進に努めています。とりわけ、マイクロバイオーム(微生物叢)市場は近年、成長が著しく、ペットにおいても今後の研究が期待される分野であることから共同研究の実施に至りました。

サーマスは、好熱性微生物群を活用し、環境中の微生物動態を効果的にコントロールする新技術に基づいた、医療・食糧分野でのイノベーション実現を目指して、千葉大学を中心にKPEなどとの産学連携のもと、2013年に設立されたベンチャー企業です。腸内フローラ制御による動物体内の代謝や生理特性を変化させる技術におけるフロンティアカンパニーであり、千葉大学のみならず、東京大学・慶応義塾大学・理化学研究所などと連携をしています。その成果の一つであるヘルシー豚肉「ノンメタポーク」はこれまでにないブランド農産品として、業界や市場の注目を集めています。またKPEはサーマスのサポート企業として、分析等の研究支援を行っております。

スマックは、今般の共同研究におきまして、好熱性微生物群に対する最先端研究の成果と、ペットの食分野に関して蓄積された知見を融合させ、ペットの健康・栄養分野における貢献に向け、一致団結してイノベーションの推進を図ってまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社スマック 商品企画部

TEL:052-603-2732(代) FAX:052-603-5400

(受付時間:月曜～金曜 10:00～17:00 / 土・日・祝日を除く)